

ICT 導入協議会（第 16 回）

議事概要

1. 開催日時：令和 5 年 3 月 20 日（月） 14:00～16:00
2. 場 所：Web 開催
3. 議 事：
 - (1) 前回協議会及び業団体からの意見・要望及び対応方針
 - (2) ICT 施工の基準類の策定・改定の取組
 - (3) ICT 施工の普及拡大に向けた取組
 - (4) その他
 - ・ ICT による安全対策
 - ・ 建設施工における現場作業支援の DX に関する取組
 - ・ 建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト

（ 概 要 ） ○ 委員 、 ● 事務局

【前回協議会及び業団体からの意見・要望及び対応方針】（資料-1）

- 前回の協議会及び業団体からいただいた意見・要望について、資料-1にて説明した。
- 今後、小規模工事への ICT 活用に関する試行工事を実施する予定はあるか。
- 基準類の対象拡大をする際には、実際の現場で試行検証を実施し、その上で基準類の作成を今後も行っていく。

【ICT 施工の基準類の策定・改定の取組】（資料-2）

- ICT 施工に関する基準類の策定や改定を行った取組や予定について、令和 5 年度に新規策定（運用開始）する工種、民間提案やフォローアップによる改定、令和 5 年度に現場にて試行を行う工種それぞれを資料-2にて説明した。

【ICT 施工の普及拡大に向けた取組】（資料-3）

- ICT 施工の普及拡大に向けた以下の取組について、資料-3にて説明した。
 - ・ ICT 建設機械等認定制度
 - ・ 人材育成
 - ・ ICT 施工 Stage II
 - ・ BIM/CIM
 - ・ ICT プラットフォーム（仮称）

- 複数の目的の違う多くの似たようなデータベースやプラットフォームがあるが、現場が使いこなせるのか心配がある。
- 現場で運用できるシステムとなるよう検討を実施していく。

- ICT 施工 Stage II について、もっと実例があるほうがわかりやすいのではないか。
- 本日の資料では ICT 施工 Stage II の概念をお示ししている。
具体的な実例については来年度も調査し、「取り組み例」や「活用例」などを示しながら進めていく。

- 納品される 3 次元データについて、今後維持管理にどのように活用していくのか。
- 工事完了時に 3 次元出来形で点群データを取得し納品している点群データは事務所でも保持し、そのデータを維持管理に活用することを考えている。また、埋設物についても、3 次元座標を取得することで今後の工事に活用可能だと考えている。

【ICTによる安全対策】(資料-4)

- 「ICTによる安全対策」について、資料-4にて説明した。

【建設施工における現場作業支援のDXに関する取組】(資料-5)

- 「建設施工における現場作業支援のDXに関する取組」について、資料-5にて説明した。

【建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト】(資料-6)

- 「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」について、資料-6にて説明した。

以上